

「写真の町」情報館

INFORMATION

第1回写真の町百慶フォトコンテスト入選者決定

「写真の町」東川町の活力と、潤いに満ちた町をアピールするため、人と人との交流や日常生活の中から生れる「人のよこび」をテーマとして募集したコンテストは、町内外の方々から20名38点の応募がありました。

町内在住の写真家奥田實さんによる審査の結果、30点の入選作品が決定しました。

～東川百慶入賞作品展(6月15日～7月4日)～

この作品展に併せて、入選作品の中から、さらに町民の皆さんの投票により、グランプリ・準グランプリを決定します。

7月4日まで東川町文化ギャラリーで入選者作品展を行っていますのでみなさんの投票をお願いします。

なお、表彰はフォトフェスタの中で行われます。



東川百慶入賞作品より
「ワッハッハー!トフラダンス」
大東美佳子

写真の町実行委員会組織の充実を図りました。

写真の町実行委員会は、町内各関係団体の協力を得て、イベントの実施だけでなく、町づくりの観点から各方面より総合的な提案をいただき事業の実施に努めています。

写真の町宣言から20年という節目の年にあたり、文化の香り高く、活力と潤いに満ちたイベントとなるように、そして発展・自立できる町を目指すために、組織の改変充実を図りました。

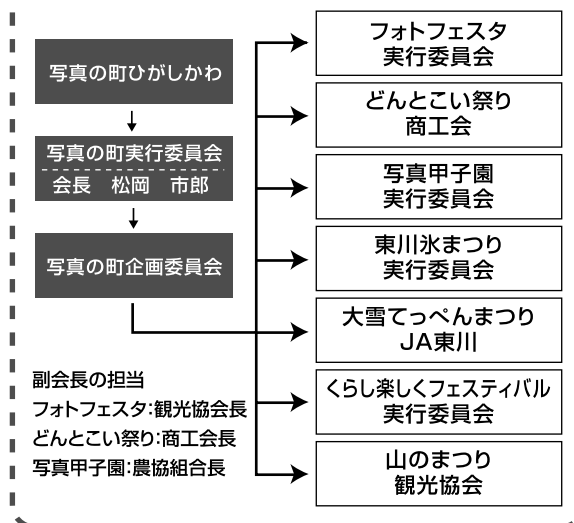
これは、町内で実施されるイベントを、全て“写真の町ひがしかわ”という冠のもとに連携することで、互いに協力関係を保ちながら、それぞれに賑わいを持たせ、町民が自慢できる郷土づくりをしようとするものです。

右上図は、これをイメージしたもので、東川町で行われるイベントの主なものに関連付けています。

そして、実行委員会では、28名からなる町民の企画委員により、各部門毎に事業の企画・運営・決算に至るまで責任を持って自らの手で作りあげます。

写真の町実行委員会には、町長を会長として、そ

図 写真の町実行委員会組織図



の補佐役に3人の副会長がいますが、今年度よりフォトフェスタ・どんとこい祭り・写真甲子園それぞれのイベントを各副会長が担当し指導を強化しながら、従前12名の企画委員を28名に広げ、新たな体制づくりにより、事業の充実に努めます、皆様のご理解・ご協力さらには積極的なご参加をお願いします。

写真甲子園同窓会in大阪開催

写真甲子園出場のOB・OGがもっと東川と写真甲子園の輪を広げようと、全国各地で同窓会が企画・開催されています。

3月の東京開催に続いて、今回は6月23日に大阪で同窓会が開催されました。

東川町や写真甲子園等の共通の話題で、懐かしい思い出や近況報告など総勢18名の同窓生は大いに盛り上がり、小さな東川町が大阪に出来た瞬間でした。

東川町が結んだ人と人との繋がりが全国で進化している事は間違いなく、これから更なる盛り上がりを見せてくれるに違いありません。

